

本マップご利用の皆様へ

本マップは、都市農村共生・対流総合対策交付金（農林水産省予算）を受けて制作しました。企画制作にあたっては、野田市、並びに諸団体の代表に参加を願い、≪「農」と「食」の制作企画委員会≫を組織していただき、ご意見など賜りながら進めました。

掲載している内容については平成27年現在での把握によるもので、今後違った状況になることが考えられます。そこで、変化の生じた箇所など刷新した電子版を、NPO法人そい・びーんずのホームページに掲載することとしております。つきましては、下記の【参考】に記しているもの等からの最新の情報を併せ得られ、的確な活動に資していただければ幸いです。

最後に、このマップの紙面がより充実していくよう、今後とも地域の皆さまには温かいご理解とご支援の程をよろしくお願い致します。

- 【参考】 関連する地域の諸情報を伝える主な電子媒体・マップ・ガイドブック等
- 野田市 ホームページ ● 野田市広報 Face book ● 野田市観光ガイドブック（発行：平成27年）
 - 野田市観光協会 ホームページ ● 農産物直売所「ゆめあぐり野田」 ホームページ
 - 野田市商店街連合会 マップ（発行：平成27年）
 - のだ朝市（のだ朝市実行委員会・野田の食を盛り上げる会）ホームページ

発行	平成28年3月
制作企画 / 監修	「農」と「食」のマップ制作企画委員会
発行者	NPO法人そい・びーんず 〒278-0035 野田市中野台168-1 野田商工会議所内 TEL 04-7122-3585 FAX 04-7122-7185 URL : http://www.soy-beans.jp
組版・印刷	(有)飯島印刷サービス

（HPへ掲載の電子版）平成28年3月作成版を29年3月一部改定

野田市域の「農」と「食」のマップ



監修：「農」と「食」のマップ制作企画委員会
発行：NPO法人 そい・びーんず



「農」と「食」に関連したイベント

イベント名	時期	場所	内容	備考
A 産業祭	10月	文化センター 駐車場	市内各企業・団体の展示即売会の出展、ものづくり体験コーナー、工場見学会など。	市報にチラシの折り込み
B JAちば東葛野田地区農業まつり	11月上旬	清水公園花ファンタジア駐車場	当JA管内新鮮野菜販売・衣料・食品販売・農機具の展示等。	ホームページ、JA広報紙、チラシ等により広報
C 生協祭	10月下旬	文化センター 駐車場	パルシステム商品、産直産地商品のご紹介及び販売など。	ホームページ、ポスター、チラシ等により広報
D NODA 産 FOOD フェスタ	9月上旬	清水公園花ファンタジア駐車場	市内の飲食店・団体等が参加、各種食材・料理をPRするほか、新鮮野菜の即売など。	ポスター、他による広報
E 『のだ朝市』	毎月第3日曜日	イオンノア 店駐車場	地元の生産者、飲食店が出店(品)。地元で採れる野菜など自慢の農産物、美味しい惣菜などを勢ぞろいさせ、即売。	ホームページ Face bookによる広報

野菜などの野田産農産物を直売しているお店

名称(運営主体)	所在地	電話番号	備考(掲示)
1 ゆめあぐり野田 (農事組合法人ゆめあぐり野田)	船形 280-1	04-7120-8821	野田市の「新鮮採れたて」農産物直売所 年末年始をのぞき年中無休 9:30～18:30
2 わくわく広場野田店 ((株)タカヨシサポートセンター)	桜台 15-1	04-7128-6330	地元農産物直売

販売コーナーを特設しているスーパー

店舗名	所在地	電話番号	備考(掲示)
3 エコス関宿店	東宝珠花 321	04-7198-3111	「産地地消」「地元野菜」
4 マックスバリュ野田七光台店	七光台 4-2	04-7128-1122	「産地直送 野田野菜」
5 ヨークマート野田川間南店	春日町 13-1	04-7129-0611	「毎日直送 農産物直売所」
6 ベイシア野田さくらの里店	桜の里 2-1	04-7126-1000	「野田近郊の野菜」
7 ヤオコ野田つつみ野店	つつみ野 1-1-3	04-7126-1511	「地元 野田近郊の野菜」
8 イオンノア店内新鮮ノア店	中根 36-1	04-7125-8231	「産地地消」「地元野菜 農産物直売所」
9 パルシステム千葉のだ中根店	中根 193	04-7125-5589	「わたし達が作りました。新鮮野菜をお届けします」
10 いなげやみずぎ店	みずぎ 2-12	04-7121-2101	「さんさん市 野田・吉川地区の農家の皆さんが採れたて野菜」

発酵醸造を業種とする食品製造業の会社

■ 古くに当地で起業、工業団地外に立地

会社名	創業又は設立	所在地	商品カテゴリ	電話番号	備考(特記事項等)
A キッコーマン(株)	設立 大正6 (1917)年	野田 250	しょうゆ、みりん、料理酒、各種調味料	04-7123-5111	「ものしりしょうゆ館」が開設されており、参観することが出来ます (問い合わせ: Tel.7123-5136)
B キノエ醤油(株)	創業 天保元 (1830)年	中野台 157	しょうゆ、白しょうゆ、つゆ、たれ	04-7125-2151	HPの「しょうゆのおはなしメニュー」欄に工場案内を載せ、説明をしています。
C 窪田味噌醤油(株)	設立 大正14 (1925)年	山崎 691	みそ、しょうゆ、各種加工調味料	04-7125-6111	商品は、業務用と家庭用とを製造しており、家庭用は「豊年楽市(Tel.020-110-246)で直販にしています。
D 窪田酒造(株)	創業 明治5 (1872)年	山崎 685	清酒、本みりん	04-7125-3331	事前の連絡を必要としますが、工場見学もすることが出来ます。
E 坂倉味噌醤油(株)	創始 享保2 (1717)年	野田 608	つけもの(おり漬、鉄砲漬等)、溜しょうゆ	04-7123-3131	つけものは秘伝の特性もろみを使用、深い味わいの商品づくりにより工夫をこらしています。
H (株)長畑商店	創業 明治期	清水 268	つけもの(うめぼし、ラッキョウ漬等)	04-7123-3101	しょうゆをベースにした伝統の商品に新しい技術を組み合わせて「おいしい漬物作り」を追求しています。

工業団地に立地の多様な食品製造業の会社・事業所

■ 昭和30～40年代に工業団地は整備

会社・事業所名	団地名	所在地	商品カテゴリ	電話番号	備考(特記事項等)
A 森永スナック食品(株)	中里工業団地	尾崎植内 2397-2	スナック菓子、業務用シリアル	04-7129-8484	森永製菓グループの1社。スナック菓子の代表的商品としてチョコフレーク、ポテトチップス等。
B 敷島製パン(株) パスコ利根工場 (本社:名古屋)	同上	中里 2766	パン	04-7127-1191	国産小麦を使用したパン作りに取り組んでいます。
C グリコ千葉アイスクリーム(株)	北部工業団地	蕃昌 10	アイスクリーム	04-7129-2138	江崎グリコグループの1社。製品・商品名として「バビコ、セブンティーンアイスクリーム」等。
D 野田食菌工業(株)	同上	七光台 295	食用菌応用の健康補助食品	04-7127-3811	開発物質 LEM は、免疫増強作用等の薬効が認められ、商品化されています。その他の開発物質もあります。
E 万屋食品(株) 野田工場 (本社:松戸市)	野田工業団地	西三ヶ尾 87-10	冷凍食品	04-7124-1077	冷凍食品の種類は、コロッケ、メンチ、ハンバーグ、ハム、ソーセージ等。
F トオカフーズ(株) 野田工場 (本社:横浜)	南部工業団地	上三ヶ尾 平井 253	弁当類、おにぎり、寿司等	04-7122-6450	コンビニエンスストア向けの弁当・おにぎり、サンドウィッチ・惣菜・惣菜などの調理済食品を中心とした「フレッシュ惣菜」の開発・製造・販売をしています。
G 虎屋産産(株) 野田工場 (本社:松戸市)	同上	西三ヶ尾 330-10	マメ類、コメ類の加工品	04-7125-0710	素材の風味と栄養価を残した独自の加工技術により、簡単に調理できる製品化をしています。
H 雪印メグミルク(株) 野田工場 (本社:東京都新宿区)	同上	上三ヶ尾 平井 256-1	牛乳、ヨーグルト、ジュース類	04-7122-2246	予約制ですが、工場の見学できます。

市民農園

農園名	所在地	申込(連絡)先	電話番号	備考
【農家の開設】				
1 四季彩の里農園	東金野井 560 他	金子 武人	080-5530-2826	市民農園整備促進法による。
2 杉の子農園	岩名 1001-1	須田 和雄	04-7122-1696	野田市報等で利用案内されます。以下、同じ。
3 ふるさと農園	岩名 850	須田 清	04-7124-3910	
4 キャロット農園	五木 270	小暮 勝治	04-7123-2239	
5 又兵衛農園	谷津 254	横川みつ子	090-4124-4451	
6 大塚農園	山崎 816	大塚 かず	04-7122-6676	
7 須賀農園	山崎 822-1	須賀 尚人	04-7122-6711	
8 近藤農園	目吹 301	近藤 理	04-7124-3689	
9 渡野辺農園	鶴奉 301-1 他	渡野辺信広	04-7122-7189	
【法人の開設】				
10 水田型市民農園	三ツ堀 371	(株)野田自然共生ファーム	04-7192-8267	区画数：ファミリー型 500 オーナー型 40
【市の開設】				
11 野田市ふれあい貸農園	東宝珠花地内	野田市 (田間町より事業課)	04-7125-1111 (代)	特定農地貸付法による。区画数 228。

野田市域の主な農産物の収穫期

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
水稲												
大麦・小麦												
大豆												
ナス												
トマト												
キュウリ												
エダマメ												
ホウレンソウ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
シュンギク	○	○	○									
キャベツ												
長ネギ	○	○	○									
ダイコン												
梨												

注：本表では、野菜について自家用での栽培を含む一般的な収穫期を示しています。

果実、果樹の観光農園、直売農家

■ 観光農園

農園名	所在地	電話番号	直売品目	営業時期	備考(特記事項)
A 金ちゃん農園 (金剛寺農園)	西三ヶ尾 941-2	070-3538-1583	イチゴ	12月～5月	イチゴ狩りもできます。営業日や時間等についてはHPで確認ください。
B 果樹園 アグリパーク 樹※	三ツ堀 197	04-7138-0324	ブルーベリー、梨、ぶどう、いちじく、自然卵	7月～10月 (自然卵は通年)	ブルーベリーは生食用のほかジャムなど加工用に好適のものもあります。放飼いのヤギ、コウノトリがいます。
C むらさきの里 ブルーベリー農園	東金野井 530-1	090-1770-6394	ブルーベリー	6月～9月	ブルーベリーの摘みとりができます。お問い合せには「じゃらん旅行ガイド」を見て頂いたことスムーズです。
D 飯田果樹園 ※	目吹 786	04-7122-2915	梨、プラム、ぶどう、柿、りんご	8月～10月	HPをご覧ください。自然がいっぱいの園です。
E 中村キウイ園	木野崎 1305	04-7138-1538	キウイ	10月～3月	キウイ狩りもできます。
F 野田みかん園	谷吉 61	090-1552-3534	みかん	11月～12月上旬	みかん狩り(持ち帰りも)ができます。営業は土・祝日のみです。

■ ナシ直売農家(野田市梨出荷組合 農家)

直売農家名	所在地	電話番号	営業時期	備考(ナシの品種)
G 中山 行雄	上花輪 1223	04-7122-6688	8月～10月	幸水、豊水、新高
H 楠原 博	山崎 2708-1	04-7123-3651	8月～9月	幸水、豊水
I 大野 農園	下三ヶ尾 436-1	04-7122-6788	8月～9月	幸水、豊水
J 飯田 梨園	目吹 563	04-7122-8722	8月～10月	幸水、豊水、あきづき、新高、他
K 岡田 俊一	瀬戸 550	04-7138-0065	8月～9月	幸水、豊水

(注) 観光農園の表中の※印の農園も梨出荷組合の構成農家
市民農園、観光農園、ナシ直売農家等についての記載内容は、平成29年3月現在のものです。今後営業面等で変更もあるかと考えられますから、その時点で現況を直接問い合わせるなどし、確認されますようお願いいたします。

豊かな食文化を誇る地域づくりに

利根川と江戸川に挟まれた千葉県西部に位置する当地域は、醤油等の醸造業を核とする地場産業を発展させてきました。そして農業では、水稲作と野菜作を主体としつつも、地区ごとの条件を生かして畜産や果樹作にも取り組んできております。¹⁾

この地域の歴史と培われた文化や資源の活用・保全に意を注ぎつつ、自然と調和した都市部と農村部が一体となった共生・対流の活性化した地域づくりを、将来にわたり進展させていくことが願われるところです。そこで、これをプロモートするシステムのあり方ですが、取組主体の機能分化が云われるようになってきました。これまでの農業は、下記の図(1)にみるような3主体による組合せで推進されてきましたが、これからのあり方は図(2)のような姿としてイメージされるのではないかと、言われます。²⁾

図(1) 歯車モデル(一体的)



図(2) チェーンモデル(契約)



*「地域組織」は農地・水管理に当たる主体として、また「食品産業」は農業者の組織体を含められています。

本マップでは、「農」と「食」にかかる多様な事項を掲載しましたが、こうした指針への対応を考えていく上でも有益な資料として、地域の多くの方々に活用してもらえればと思うものです。³⁾

補記

- 販売目的の地域別栽培農家数
 - 露地野菜 (栽培面積 246ha)
 総計454戸：木間ヶ瀬142、川間94、福田78、川51、東部(旭)40、北部(七福)・関宿各19、南部(梅郷)9、中央(野田)2
 - 施設栽培 (栽培面積 X)
 総計187戸：木間ヶ瀬129、川間21、二川・福田各15、東部4、北部・中央・南部 各1
 - 販売目的の果樹の栽培農家数 総計(実農家数) 26戸 (栽培面積 X)
 - 1) 地区別：南部(梅郷)8、福田5、東部(旭)3、二川・木間ヶ瀬・川間・北部(七福)各2、中央(野田)1
 - 2) 樹種別：日本梨7、栗11、梅6、柿5、柑橘3、ぶどう・キウイ各2、他4
 - 畜種別家畜飼養農家数
 乳用牛22(二川10、関宿9、川間2、木間ヶ瀬1)、肉用牛17(左の乳用牛農家のうち17戸が肉用牛を併せ飼養)、豚1(関宿)、採卵鶏4(木間ヶ瀬・川間・東部・福田各1)、ブロイラー2(木間ヶ瀬)
- 2、中島康博(東大教授/食料・農業・農村政策推進会議会長)「新たな食料・農業・農村・基本計画について」『農業』平成27年8月号、23-24
- 3、豊かな食文化の地域づくりに、農産物の生産者や食品関連事業者と一般市民等消費者との密接な関係づくりが大事となっています。その一つに、市民農園の開設の拡大や食育活動の推進の重要性のことがありますが、後者に係わる小中校の児童を対象とした農業体験の取組実施状況については、紙面の制約もあり割愛させていただきました。